

道徳 6年

6年-No.1	最上級生として	C よりよい学校生活, 集団生活の充実②	4月(1時間)
ねらい	最上級生としての責任を果たすことで、よりよい学校生活を支えていることに気付き、最上級生としての責任を進んで果たそうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	1年生のお世話係-アフター・ユー-		
主題構成の理由	導入では、年下の子の世話をすることに後ろ向きな主人公の姿を基に、自分自身のおはよう活動に対する不安な気持ちを話し合うことで、最上級生としての責任を果たすことの意義についての問題意識をもつことができる。展開では、「アフター・ユー」の思いが受け継がれていることに気付く主人公の気持ちに着目することで、最上級生としての責任を果たすことがよりよい学校生活を支えていることにつながることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教科書の「道徳の学習が始まります」を読み、道徳の時間や学習の仕方を知る。 ○おはよう活動で1年生と関わることへの不安を話し合い、学習課題「最上級生としてのやりがいは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを話し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、最上級生としての責任を果たすことのよさについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】 ・関連-学校行事「1年生を迎える会」、児童会活動「おはよう活動」、学級活動「最上級生としての役割をはたそう」 ・1年では、「アフター・ユー」についての内容が11月頃に設定されているので、11月ごろ再度6年に紹介できるとよい。			

道徳 6年

6年-No.2	「ありがとう」を言いたい	B 感謝②	4月(1時間)
ねらい	自分たちを支えてくれている人々の善意があって、自分たちが気持ちよく生活できていることに気付き、その気持ちに応えるために、自分にできることをしようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	松井さんのえがお		
主題構成の理由	導入では、松井さんの気持ちを知って、その気持ちに応えるために自分にできることをしようとする主人公について、自分と比べながら感想や疑問を話し合うことで、自分を支えてくれている人々に対して、感謝の気持ちをもって自分にできることをすることについての問題意識をもつことができる。展開では、松井さんの気持ちを聞いた時の主人公の気持ちに着目して考えることで、自分たちを支えてくれている人々の善意があって、自分たちが気持ちよく生活できていることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み、松井さんに感謝の気持ちを伝えようとする主人公についての感想や疑問を話し合い、学習課題「どうして『ありがとう』を伝えようと思うのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを話し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、自分を支えてくれている人々に対して、感謝の気持ちをもって自分にできることを、自分との関わりで考えたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.3	長所を伸ばすために	A 個性の伸長②	4月(1時間)
ねらい	自分自身の短所を改めることが、長所をさらに伸ばすことになることに気付き、短所を改めて生活しようとする道徳的心情を養う。		
教材	勇太への宿題		
主題構成の理由	導入では、教材の主人公の姿を基に、自他の長所やその伸ばし方について話し合うことで、長所をさらに伸ばすために大切なことについての問題意識をもつことができる。展開では、A選手が日本代表になれた理由に着目して考えることで、自分自身の短所を改めることが、長所をさらに伸ばすことにつながることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○自分自身の長所とその伸ばし方について話し合い、学習課題「長所を伸ばすために大切なことは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、短所を改めて生活することのよさについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.4	広い心	B 相互理解, 寛容③	5月(1時間)
ねらい	互いのものの見方や考え方の違いを乗り越えて、広い心で相手と接するためには、相手の意見を素直に聞き、相手の立場に立って考えることが大切であることに気付き、広い心で相手の立場や考えを尊重しようとする道徳的判断力を養う。		
教材	ブランコ乗りとピエロ		
主題構成の理由	導入では、主人公のサムに対する接し方が変わっていったことから、広い心で相手と接することについての問題意識をもつことができる。展開では、主人公のサムに対する接し方が変わった理由に着目して考えることで、互いのものの見方や考え方の違いを乗り越えて、広い心で相手と接するためには、相手の意見を素直に聞き、相手の立場に立って考えることが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○友だちと意見が食い違った経験を振り返り、学習課題「広い心で相手と接するために大切なことは何だろう。」		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、広い心で相手の立場や考えを尊重することの大切さについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.5	親切のリレー	B 親切, 思いやり③	5月(1時間)
ねらい	人間関係に関わらず誰とでも助け合って生活することで, お互いが温かい気持ちになったり, 互いに助け合おうとする思いが周囲に広がったりすることに気づき, 誰に対しても親切にしようとする道徳的心情を養う。		
教材	命のおにぎり		
主題構成の理由	導入では, 教材の登場人物たちの親切な行為が, 人間関係の深さを越えて広がったことから, 誰とでも助け合って生活していくことについての問題意識をもつことができる。展開では, お互いに助け合う登場人物たちの気持ちや, 思いやりの気持ちが人間関係を越えて広がった理由に着目して考えることで, 人間関係に関わらず誰とでも助け合って生活することで, お互いが温かい気持ちになったり, 互いに助け合おうとする思いが周囲に広がったりすることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○身の回りの親切な行為を紹介し合い, 学習課題「自分も大変なのに, どうして親切な行為をするのだろう」をつかむ。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 誰とでも助け合って生活することのよさについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
展開	○自分の考えを發表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。		
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.6	働くということ	◎C 勤労, 公共の精神③	5月(1時間)
ねらい	働くことは, 社会生活を支えるものであり, 社会に奉仕する喜びや充実感を味わうことができることに気づき, 周りの人たちの役に立つために, 自分にできることを進んでしていこうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	世界がおどろく七分間清掃		
主題構成の理由	導入では, 新幹線清掃の人たちが7分間できれいに掃除を済ませることから, 働くことを尊ぶ思いについての問題意識をもつことができる。展開では, 新幹線清掃の人たちの働くことに対する気持ちに着目しながら考えることで, 働くことは, 社会に奉仕する喜びや充実感を味わうことにつながることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○学校の仕事や清掃に取り組んでいる時の思いを振り返り, 学習課題「掃除や当番などの仕事にはどんな思いが必要なのだろう」をつかむ。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 自分にできることを進んで行うことのよさについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
展開	○自分の考えを發表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。		
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.7	夢の実現に向かって	◎A 希望と勇気, 努力と強い意志③	5月(1時間)
ねらい	夢をもち, その実現に向かって生活することが, より充実した毎日を送るきっかけになることに気付き, 夢や希望をもって生活していこうとする道徳的心情を養う。		
教材	夢に向かって-三浦雄一郎-		
主題構成の理由	導入では, 高齢になっても新たな夢を見つけ続け, 実現に向かって努力する主人公の姿から, 夢をもって生活することについての問題意識をもつことができる。展開では, 目標を失っていた主人公と新たな夢をもって, 実現に向かって努力し続ける主人公の姿を比較し, そのよさや困難さを基に考えることで, 夢をもち, その実現に向かって生活することが, より充実した毎日を送るきっかけになることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○夢や希望をもって生活していることの有無を振り返り, 学習課題「なぜ, 夢を持ち続けることは大切なのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 夢や希望をもって生活することのよさについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 ・関連-学級活動「自分の将来に向けて」			

道徳 6年

6年-No.8	わたしは〇〇はかせ	A 真理の探究③	6月(1時間)
ねらい	物事を探究し続けることで, 疑問が明らかになる喜びや生活がよりよいものになる喜びを得ることができることに気付き, 日常生活の中で生じる疑問や分からないことに興味をもち, 探究し続けようとする道徳的心情を養う。		
教材	天からの手紙(わたしたちの道徳5・6年)		
主題構成の理由	導入では, 様々な困難を乗り越えて研究を続ける主人公の姿から, 物事を探究し続けることについての問題意識をもつことができる。展開では, 様々な困難がありながらも, 謎の解明に意欲をもって取り組み続ける主人公の気持ちに着目して考えることで, 物事を探究し続けることで, 疑問が明らかになる喜びや生活がよりよいものになる喜びを得ることができることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○学ぶことについての意義について振り返り, 学習課題「なぜ, 宇吉郎のように, 疑問や分からないことを探究し続けることができるのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 物事を探究し続けることのよさについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.9	みんなの自由とは	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任②	6月(1時間)
ねらい	みんなが気持ちよく生活するために, 自分勝手な振る舞いをせず, 責任をもって生活していこうとする道徳的判断力を養う。		
教材	自由な公園		
主題構成の理由	導入では, 公園で自由に過ごしている人がいたり, 困っている人がいたりすることから, 自由に生活することについての問題意識をもつことができる。展開では, 自由と自分勝手の違いに着目して考えることで, みんなが気持ちよく生活するために, 自分勝手な振る舞いをせず, 責任をもって生活していくことの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, 自由な生活についての感想や疑問を話し合い, 学習課題「みんなが気持ちよく生活するためにどうしたらよいのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 自由に生活することについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.10	だれのためのきまりか	C 規則の尊重③	6月(1時間)
ねらい	マナーやルールの意義を理解し, みんなが気持ちよく生活できるように, マナーやルールを守って生活しようとする道徳的判断力を養う。		
教材	「マナーからルールへ, そしてマナーへ」		
主題構成の理由	導入では, 千代田区のごみ問題に対する取組と今後の課題から, マナーやルールの意義についての問題意識をもつことができる。展開では, 千代田区のごみ問題に対する取組とその取組に対する様々な立場の人々の思いに着目して考えることで, 気持ちよく社会生活を送るために, 自分に課された義務を果たしていくことが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○マナーとルールの違いについて振り返り, 学習課題「ルールとマナーはどちらの方がよいのだろう」をつかむ。		
展開	○立場を明確にして自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, マナーやルールを守って生活することの大切さについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.11	心の中のきまり	C 規則の尊重④	6月(1時間)
ねらい	自他が気持ちよく過ごすためには、集団の中での自分自身の義務を果たすことが大切であることに気付き、集団においての自分の義務を果たして生活しようとする道徳的判断力を養う。		
教材	いらなくなったきまり		
主題構成の理由	導入では、前時に学習したことと、主人公の学級ではきまりが必要なくなったという事実とのずれを基に、きまりの必要性についての問題意識をもつことができる。展開では、主人公の学級できまりが必要なくなった理由に着目して考えることで、自他が気持ちよく過ごすために、集団の中での自分自身の義務を果たすことが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○前時の学習内容を振り返り、学習課題「きまりが無くてもみんなが気持ちよく生活するために、大切なことは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、集団においての自分の義務を果たして生活することの大切さについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.12	「弱い心」をコントロール	A 節度、節制② ※情報モラル	7月(1時間)
ねらい	自分の生活を振り返って程よい生活を行うことで、自分や他人の快適な生活を守ることにつながることに気付き、節度を守り、節制に心掛けて生活しようとする道徳的心情を養う。		
教材	本当にだいじょうぶ？		
主題構成の理由	導入では、スマホをつい使い過ぎてしまう主人公の姿から、節度ある生活をするということについての問題意識をもつことができる。展開では、主人公と友だちのスマホの使い方が自他に与える影響を比較して考えることで、自分の生活を振り返って程よい生活を行うことは、自分や他人の快適な生活を守る上で大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○インターネットを使用する際のルールについて発表し合い、学習課題「インターネットから自分や相手を守るために何が大切なのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、自分自分の生活を振り返って程よい生活を行うこと大切さについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.13	本当の礼儀	◎B 礼儀②	7月(1時間)
ねらい	真心を込めて相手に接することで相手を尊重する気持ちが伝わり、お互いが気持ちよく過ごせることに気付き、真心を込めて相手に接しようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	温かいおまんじゅう		
主題構成の理由	導入では、挨拶やお礼を言ったにも関わらず、おじいさんから「礼儀知らず」と言われ、自分に足りなかったことを振り返る主人公の姿から、真心を込めた接し方についての問題意識をもつことができる。展開では、主人公やさおりさんの接し方を動作化し、互いの気持ちの違いを比較して考えることで、真心を込めて相手に接することで相手を尊重する気持ちが伝わり、お互いが気持ちよく過ごせることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○礼儀正しくする場面での接し方を振り返り、学習課題「『本当の礼儀』とは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、礼儀正しく接することのよさについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。<発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.14	かたよらない心で	C 公正, 公平, 社会正義③	8月(1時間)
ねらい	偏見をもって、相手に接してしまうことで相手が嫌な気持ちになってしまうことがあることに気付き、偏見をもたずに相手のことを考えて関わろうとする道徳的判断力を養う。		
教材	ピンクのバッグ		
主題構成の理由	導入では、偏見を持って接した経験を話し合うことで、偏見をもつことについての問題意識をもつことができる。展開では、登場人物が偏見をもって接したときの相手の気持ちや偏見をもって接した理由に着目して考えることで、偏見をもたずに相手のことを考えて関わることで、相手が嫌な気持ちをせずに、自分を大切にしていることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み、偏見を持って接した経験を話し合い、学習課題「偏見をもたずに接することのよさは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、偏見をもたずに接することのよさについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。<発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.15	真心ある行動	A 正直, 誠実②	9月(1時間)
ねらい	何事に対しても真面目に真心を込めて対応することで, 相手からの信頼を得たり自分自身の生活が充実したりすることに気付き, 何事に対しても真面目に真心を込めて対応しようとする道徳的心情を養う。		
教材	本屋のお姉さん		
主題構成の理由	導入では, 教材の本屋のお姉さんの, 真面目で真心を込めた対応から, 何事に対しても真面目に取り組むことについての問題意識をもつことができる。展開では, 様々な事に真面目に真心を込めて対応するお姉さんを見て, 心が温くなる主人公の気持ちに着目して考えることで, 何事に対しても真面目に真心を込めて対応することで, 相手からの信頼を得たり自分自身の生活が充実したりすることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○「真面目」の言葉から感じることを発表し合い, 学習課題「真面目に生きることのよさは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 何事に対しても真面目に真心を込めて対応することのよさについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 R05実習題材			

道徳 6年

6年-No.16	本当の親切とは	B 親切, 思いやり④	9月(1時間)
ねらい	相手のためになる親切をするために, 相手の立場に立って, 相手が何を必要としているかを考えようとする道徳的判断力を養う。		
教材	最後のひと葉		
主題構成の理由	導入では, ベアマンさんのとった行動と自分とを比べて, 感想や疑問を話し合うことで, 相手のためを思って親切にすることについての問題意識をもつことができる。展開では, 最後のひと葉を描いた場合と, 描かない場合のジョンジーの気持ちを考えることで, 相手のためになる親切をするためには, 相手の立場に立って, 相手が何を必要としているかを考えることが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, ベアマンさんのとった行動と自分とを比べながら感想や疑問を話し合い, 学習課題「どうしてベアマンさんは, 最後のひと葉を描こうとしたのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 相手の立場に立って, 相手が何を必要としているかを考えることの大切さについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.17	棚田と人をつなぐ	○C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度④	9月(1時間)
ねらい	棚田を保全することで, 美しい風景や人間関係, 多くの人の笑顔を生み出せるという伝統を守ることのよさに気付き, 伝統を引き継いできている日本の文化を大切にしようとする道徳的心情を養う。		
教材	えがおでつなぐ過去と未来		
主題構成の理由	導入では, 伝統を守ることの必要性の有無や教材文から分かったことを発表し合うことで, 伝統を守ることについての問題意識をもつことができる。展開では, 伝統を守ることで得られるよさや難しさについて考えることで, 伝統を大切にすることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○伝統を守ることの必要性の有無について話し合い, 教材を読み, 学習課題「どうして伝統を守ることはよいことだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 伝統を守ることの大切さについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.18	家族のために	C 家族愛, 家庭生活の充実②	9月(1時間)
ねらい	家族の一員として, 大変さがあっても家族のためにできることをしようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	お父さんの横顔		
主題構成の理由	導入では, 家族のために行動していることの有無やその大変さ, 教材文から分かったことを話し合い, 大変な中でも家族のためにできることをすることについての問題意識をもつことができる。展開では, 父親の祖父母のために行動しているときの気持ちや祖父母の気持ち, 父親の大変さについて考えることで, 大変さがあっても家族のためにできることをしようとすることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, 家族のために行動していることとその大変さについて話し合い, 教材を読み, 学習課題「どうして大変なのに, 家族のためにできることをするのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 家族の幸せのためにできることをしようとする思いについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.19	分かり合うために	B 相互理解, 寛容④	10月(1時間)
ねらい	自分を含めたみんなが納得した考えをもてるように, 譲り合おうとする道徳的判断力を養う。		
教材	修学旅行の自由行動		
主題構成の理由	導入では, 自分の考えを一方的に伝える登場人物たちと自分を比べて, 感想や疑問を話し合うことで, 自分の考えを譲り合うことについて問題意識をもつことができる。展開では, 譲り合えたときと, 譲り合えなかったときとを比較して考えることで, 譲り合えることで, みんなが納得した考えをもてることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, 譲り合えない登場人物と自分とを比べながら, 感想や疑問を話し合い, 学習課題「どうして譲り合うことは大切なのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 譲り合うことの大切さについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.20	地域の人々を支えるもの	○C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する度⑤	10月(1時間)
ねらい	伝統が先人たちから大切に受け継がれてきたことを知ることで, 伝統を受け継ぐことのよさに気付き, 自分たちも大切にしようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	よみがえれ熊本城		
主題構成の理由	導入では, 熊本城が今までにも何度も被災し, 今回も長い時間をかけて復興しようとしていることや携わっている人々について発表し合い, 伝統を受け継ぐことについて問題意識をもつことができる。展開では, 伝統を守ることの難しさに着目して考えることで, 伝統を受け継ぐことよさに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, 伝統を受け継ぐことについての感想や疑問を話し合い, 学習課題「どうして伝統を受け継ぐのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 伝統を受け継ぐことのよさについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.21	また会おうね！カエルくん	D 自然愛護③	10月(1時間)
ねらい	身の回りにある自然に生きる動植物のたくましさや知恵に気付き、自然の動植物に親しみをもって生活しようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	また会おうねー尾瀬の自然を見つめてー（ぐんまの道徳）		
主題構成の理由	導入では、自然の動植物に対する自分の思いと、教材に出てくる山下さんの言葉とを照らし合わせることで、自然の動植物に親しみをもって生活することについての問題意識をもつことができる。展開では、教材に出てくる尾瀬の動植物や自分が触れ合った経験のある自然の動植物に名前を付け、その偉大さを紹介し合いながら考えることで、身の回りにある自然に生きる動植物のたくましさや知恵に気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○自然の動植物と触れ合った経験を振り返り、学習課題「自然の動植物のすごいところは何だろう」をつかむ。		
展開	○自然の動植物の偉大さを紹介し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、自然の動植物の偉大さについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.22	地球を守るのは	D 自然愛護④	10月(1時間)
ねらい	自然環境を保護するために、環境保護の意識を高め、できることをしていこうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	地球があぶない		
主題構成の理由	導入では、教材文と写真から、自然破壊の原因が人間の生活にあることを知り、自然破壊についての感想や疑問を話し合うことで、自然環境を保護することについての問題意識をもつことができる。展開では、矢部小学校の取組を基に考えることで、自然環境を保護するためには、環境保護の意識を高め、できることをしていこうとすることが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み、自然破壊の原因が私達人間の生活にあることについての感想や疑問を話し合い、学習課題「自然破壊が進む中で、私たちはどう生活したらよいのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、自然環境を保護するための取組について、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.23	心の中で生き続ける命	◎D 生命の尊さ④	11月(1時間)
ねらい	限りある生命を懸命に生きることの尊さに気付き、そのような生命を尊重しようとする道徳的心情を養う。		
教材	生命のメッセージ		
主題構成の理由	導入では、教材の「生命を輝かせる」という鈴木さんのメッセージを基に自分の生き方を振り返り、感想や疑問を話し合うことで、「生命をかがやかせる」ことについての問題意識をもつことができる。展開では、息子を亡くした鈴木さんの無念の気持ちや息子さんが生きていればできることなどに着目して考えることで、限りある生命を懸命に生きることの尊さに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み、鈴木さんの行動や命に対する思いについての感想や疑問を話し合い、学習課題「一生懸命に生きるとは、どういうことなのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、限りある生命を懸命に生きることについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.24	命と平和	D 生命の尊さ⑤	11月(1時間)
ねらい	戦争によりかけがえのない命が失われてしまったことに気付き、かけがえのない生命を尊重しようとする道徳的心情を養う。		
教材	羽ばたけ、折り鶴		
主題構成の理由	導入では、登場人物の禎子さんのために紙を用意したり、募金をしたりする姿について感想や疑問を話し合うことで、かけがえのない命の大切さについて問題意識をもつことができる。展開では、折り鶴を作っていることきの禎子さんの気持ちや禎子さんのために行動している登場人物の気持ちに着目して考えることで、生命の大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み、禎子さんのために行動することについて、感想や疑問を話し合い、学習課題「どうして命は大切なのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、命の大切さについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.25	かがやく命	D 生命の尊さ⑥	11月(1時間)
ねらい	死を受け止めて懸命に生きる人間の生き方の尊さに気付き、かけがえのない生命を尊重する道徳的心情を養う。		
教材	負けないう		
主題構成の理由	導入では、震災で家族を失いながらも、その思い出を胸に、夢に向かって走り出そうとする瑠璃さんの生きる姿について、感想や疑問を話し合うことで、身近な人の死を受け止めて懸命に生きることの尊さについての問題意識をもつことができる。展開では、瑠璃さんの家族の死を悲しむ気持ちと、その死を受け止めて前に進もうとする気持ちに着目して考えることで、死を受け止めて懸命に生きる人間の生き方の尊さに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み、瑠璃さんの生きる姿についての感想や疑問を話し合い、学習課題「どうして懸命に生きることができるのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、死を受け止めて懸命に生きることにについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.26	かたよらない心	C 公正、公平、社会正義④	12月(1時間)
ねらい	社会正義を実現することは容易ではないことを知り、実現するために周囲の雰囲気や人間関係に流されず、公正、公平な態度で接しようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	森川くんのうわさ		
主題構成の理由	導入では、間違っ噂が広がって森川君が仲間外れにされてしまうものの、何もできなかった主人公が、順子さんの発言を聞いて、自分も発言する勇気をもったことについて、自分と比べながら感想や疑問を話し合うことで、社会正義を実現することについての問題意識をもつことができる。展開では、いじめを止めることができたチャンスの際の主人公の気持ちに着目しながら考えることで、社会正義を実現することは容易ではないことを知り、実現するために周囲の雰囲気や人間関係に流されず、公正、公平な態度で接することの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み、何もできなかった主人公が発言する勇気をもったことについての感想や疑問を話し合い、学習課題「どうしたらいじめを止められるのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、社会正義を実現することについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】 ・R05は、人権一斉道徳授業で使用した。			

道徳 6年

6年-No.27	正義をつらぬく心	C 公正, 公平, 社会正義⑤	12月(1時間)
ねらい	社会正義を貫くためには強い意志が必要であることに気付く, 困難に負けず社会正義を実現しようとする道徳的心情を養う。		
教材	六千人の命を救った決断 -杉原千畝-		
主題構成の理由	導入では, 自分の罰を恐れずユダヤ人の命を守るためにビザを発行した杉原千畝の生き方と自分とを比べながら, 感想や疑問を話し合うことで, 社会正義を実現することの難しさについての問題意識をもつことができる。展開では, 杉原千畝の罰を受けるかもしれないという葛藤を乗り越えて正義を貫こうとした気持ちに着目して考えることで, 社会正義を貫くことの困難さと, 貫くためには強い意志が必要であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, 杉原千畝の取った行動についての感想や疑問を話し合い, 学習課題「杉原千畝の生き方から, 私たちが学ぶことは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 社会正義を貫くことについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.28	自分を見つめて	A 個性の伸長③	1月(1時間)
ねらい	自分の短所を見極め, 自己を高めようとする思いをもって短所を改めて長所を伸ばそうとする道徳的判断力を養う。		
教材	めざせ, 百八十回!		
主題構成の理由	導入では, 友達の奈々子の発言の意図を考えて, 自身の短所を改めて長所を伸ばそうとする主人公について, 自分と比べながら感想や疑問を話し合うことで, 短所を改めることについての問題意識をもつことができる。展開では, 練習がよい雰囲気のできるようになってきた原因を考える主人公の気持ちに着目して考えることで, 自己を高めようとする思いをもって, 短所を改めて長所を伸ばそうとすることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, 短所を改めようとする主人公についての感想や疑問を話し合い, 学習課題「自分の短所を改めるために大切なことは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 短所を改めて長所を伸ばすことについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを教科書に記述し, 発表し合う。		
【備考】 関連—学校行事「なわとび大会」			

道徳 6年

6年-No.29	折れない心	◎A 希望と勇気、努力と強い意志④	1月(1時間)
ねらい	高い目標や夢の実現のために、希望や勇気を持ち、困難にくじけず努力していかうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	鑑真和上		
主題構成の理由	導入では、自らの目標に向かって様々な困難にくじけず努力した鑑真和上の生き方についての感想や疑問を発表し合うことで、高い目標に向かって、希望と勇気を持ち、困難にくじけず努力することについての問題意識をもつことができる。展開では、様々な困難に直面した際の主人公や周囲の人々の気持ちに着目して考えることで、高い目標や夢の実現のためには、希望や勇気を持ち、困難にくじけず努力することが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○自分の目標や夢についての考えていることを発表し合い、学習課題「困難にくじけないために何が必要なのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、希望や勇気を持ち、困難にくじけず努力することの大切さについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○憧れの人物や目標とする人物を発表し合い、本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】 関連—学校行事「なわとび大会」			

道徳 6年

6年-No.30	日本のよさを大切に	○C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度⑥	1月(1時間)
ねらい	受け継がれてきた日本の伝統や文化のよさに気付き、大切にしていこうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	これが日本		
主題構成の理由	導入では、日本の大切にしていきたい「もの・こと」の内容についての感想や疑問を話し合うことで、自分にとって大切にしていきたい日本の伝統や文化についての問題意識をもつことができる。展開では、自分が大切にしていきたいと考えることについて話し合うことで、受け継がれてきた日本の伝統や文化のよさに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み、日本の大切にしていきたい「もの・こと」についての感想や疑問を話し合い、学習課題「大切にしていきたい日本のよさは何だろう」をつかむ。		
展開	○グループで学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、受け継がれてきた日本の伝統や文化のよさについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.31	国をこえた交流	C 国際理解, 国際親善②	2月(1時間)
ねらい	文化や環境が違っていても, 相手の国の文化や伝統を理解しようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	第九がひびく町 - ドイツと鳴門 友好のかけ橋 -		
主題構成の理由	導入では, 当時の日本人とドイツ人の交流についての, 感想や疑問を話し合うことで, 外国の人と親しくすることについての問題意識をもつことができる。展開では, 現在でも日本とドイツの交流がある理由に着目して, 外国の人と親しくすることについて考えることで, 文化や環境が違っていても, 相手の国の文化や伝統を理解することのよさに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, フーバーさんの言葉に対する感想や疑問を話し合い, 学習課題「どうして外国の人と親しくするのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 外国の人と親しくする理由について, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.32	清らかな心	D 感動, 畏敬の念②	2月(1時間)
ねらい	人間のもつ心の崇高さに気付き, それに対して感動したり尊敬や畏敬の念を深めたりする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	青の洞門		
主題構成の理由	導入では, 二十年以上, 洞穴を掘り続けた主人公についての感想や疑問を話し合うことで, 人間のもつ心の崇高さについての問題意識をもつことができる。展開では, 実之助が敵討ちの気持ちを変えた理由に着目して考えることで, 人間のもつ心の崇高さに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, 洞穴を掘り続ける主人公についての感想や疑問を話し合い, 学習課題「実之助の心を変えたものは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 人間のもつ心の崇高さについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.33	友への思い	B 友情, 信頼③	2月(1時間)
ねらい	自分を信頼し, 自分の存在を励みにしてくれている友達がいることのよさに気づき, 友達と真の友情を築いていこうとする道徳的心情を養う。		
教材	友のしょうぞう画		
主題構成の理由	導入では, 正一の作品を見て涙を流し, 友達でいたいという思いを強くする主人公について, 自分と比べながら感想や疑問を話し合うことで, 友達同士で信頼し合い, 互いを支え合うような真の友情についての問題意識をもつことができる。展開では, 主人公のことを思いながらリハビリを頑張る正一の気持ちと, 正一と疎遠になってしまっている時に正一の作品を見た主人公の気持ちに着目して考えることで, 自分を信頼し, 自分の存在を励みにしてくれている友達がいることに喜びを感じ, 相手からの友情が, 自分自身の励みにもなることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, 正一の作品を見て涙を流し, 友達でいたいという思いを強くする主人公についての感想や疑問を話し合い, 学習課題「信頼し合える友達のよさは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 自分を信頼し, 自分の存在を励みにしてくれている友達がいることについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。<発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 ・関連-学校行事「卒業式」			

道徳 6年

6年-No.34	本当の自由	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任③	3月(1時間)
ねらい	自由には自己責任が伴うことに気づき, 自律的で責任ある行動をしようとする道徳的判断力を養う。		
教材	大空に飛び立つ鳥		
主題構成の理由	導入では, 合宿での出来事を思い出し, 本当の自由について考える主人公について, 自分と比べながら感想や疑問を話し合うことで, 自律的で責任のある行動をすることについての問題意識をもつことができる。展開では, 合宿でミーティング前と後の主人公たちの自由に対する捉えの違いを比較しながら考えることで, 自由には自己責任が伴うことに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み, 合宿での出来事を思い出し, 本当の自由について考える主人公についての感想や疑問を話し合い, 学習課題「本当の自由とはどんなことだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 自律的で責任ある行動をすることについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 6年

6年-No.35	未来へ向かって	D よりよく生きる喜び②	3月(1時間)
ねらい	人間は成長と共に弱さを乗り越え、自分自身を高めていくことができることに気づき、自分に可能性を感じ、自分をさらに高めていこうとする道徳的心情を養う。		
教材	わたしはひろがる		
主題構成の理由	導入では、成長と共に自分の考え方を広げていく「わたし」について、自分と比べながら感想や疑問を話し合うことで、人間の弱さを乗り越えて、自分自身を高めていくことについての問題意識をもつことができる。展開では、成長過程での人間の弱さと、人との関わりを通して広がってきた見方・考え方を板書で整理しながら考えることで、人間は成長と共に弱さを乗り越え、自分自身を高められることに気付くことができる。		
過程	学習活動	本時の評価<評価方法>	
導入	○教材を読み、成長と共に自分の考え方を広げていく「わたし」についての感想や疑問を話し合い、学習課題「自分の世界は、今までも、これからも、どのようにして広がるのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、成長と共に弱さを乗り越え、自分自身を高めていくことについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】 ・関連－学校行事「卒業式」			